

井口5丁目「防災マップ」

2017.03.28 作成

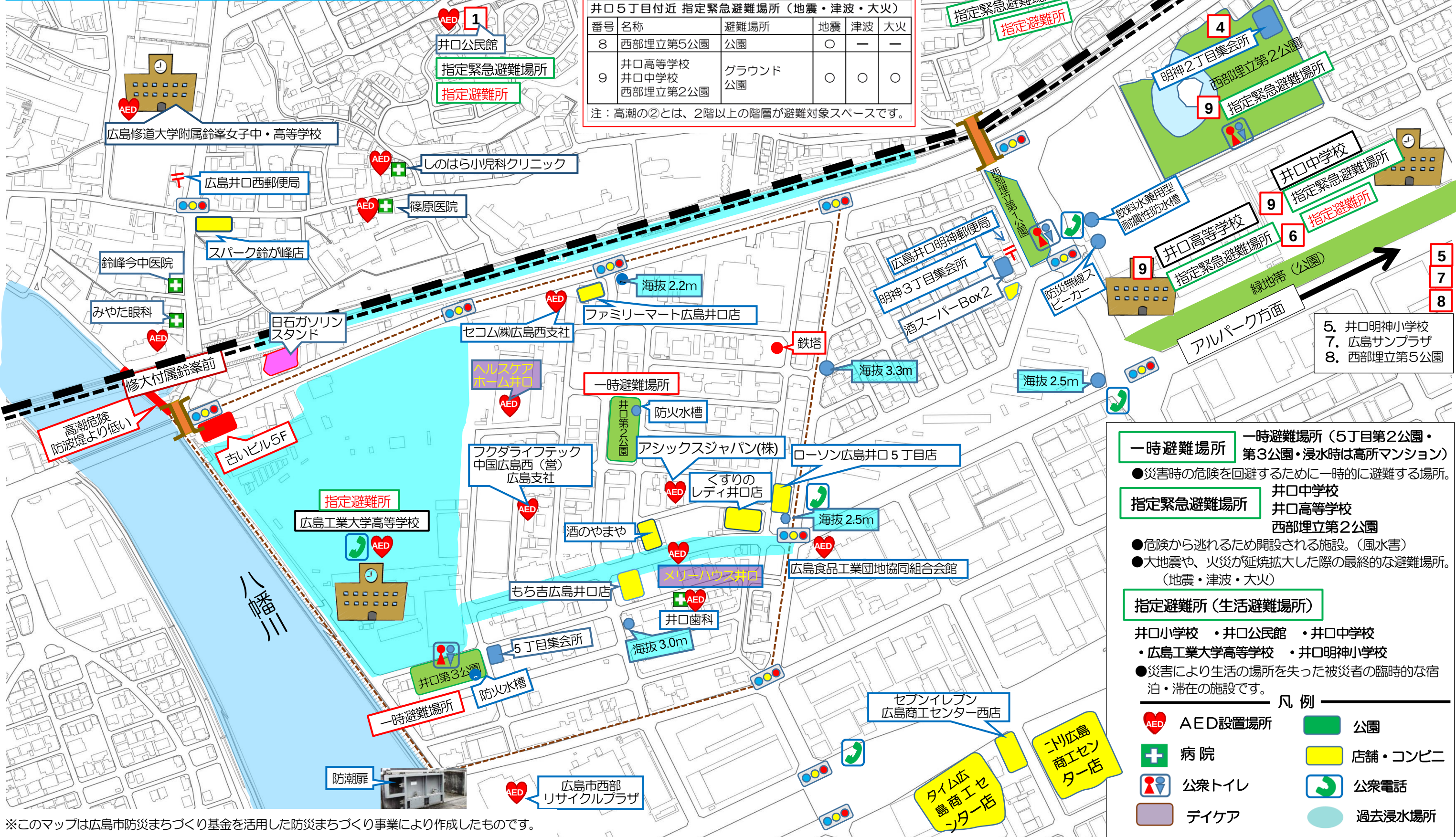
保存版

当地区は、地震・津波・台風・高潮・洪水等で被害発生した場合は、家屋の破壊や浸水等が考えられます。
平素から「防災の備え」や、避難場所の確認・家族・親戚・近隣住民等の絆を深めるように努めましょう！

井口5丁目付近 指定緊急避難場所（土砂・高潮・洪水）					
番号	名称	避難場所	土砂	高潮	洪水
1	井口公民館	ホール	○	○	○
2	井口小学校	教室・体育館	○	○	○
3	井口児童館	遊戯室	○	○	○
4	明神2丁目集会所	集会室	○	—	○
5	井口明神小学校	教室・体育館	○	○	○
6	井口中学校	教室・体育館	○	②	○
7	広島サンプラザ	ホール・サブホール	○	②	○

井口5丁目付近 指定緊急避難場所（地震・津波・大火）					
番号	名称	避難場所	地震	津波	大火
8	西部埋立第5公園	公園	○	—	—
9	井口高等学校 井口中学校 西部埋立第2公園	グラウンド 公園	○	○	○

注：高潮の②とは、2階以上の階層が避難対象スペースです。



一時避難場所

●災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所。

指定緊急避難場所

●危険から逃れるため開設される施設。(風水害)
●大地震や、火災が延焼拡大した際の最終的な避難場所。(地震・津波・大火)

指定避難所(生活避難場所)

●災害により生活の場所を失った被災者の臨時的な宿泊・滞在の施設です。

一時避難場所(5丁目第2公園・第3公園・浸水時は高所マンション)

井口中学校
井口高等学校
西部埋立第2公園

指定緊急避難場所

井口小学校
井口公民館
井口中学校
井口明神小学校
広島工業大学高等学校
井口明神小学校
西部埋立第2公園

指定避難所(生活避難場所)

井口小学校
井口公民館
井口中学校
井口明神小学校
広島工業大学高等学校
井口明神小学校
西部埋立第2公園

凡例

AED設置場所	公園
病院	店舗・コンビニ
公衆トイレ	公衆電話
ディケア	過去浸水場所

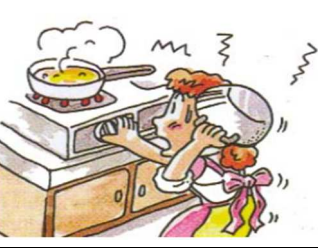
※このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

【地震の心得10ヶ条】 ～地震でグラ～ときたら、まず自分の身を守る

① 机やテーブル等の下に身を伏せる。



② 使っている火を速く消すこと。



③ ドアを開けて出口を確保すること。



④ 火災になっても天井に移る前に消火。



⑤ ガラスが散乱した室内はリッパを履く。



⑥ あわてて外に飛び出すと落下物で怪我。



⑦ 落下物、倒壊物で怪我を、塀に近寄るな。



⑧ 隣近所で大声を掛け、初期消火や避難を。



⑨ 軽いけ怪我どの処置は、協力し応急救護。



⑩ テレビやラジオで正しい情報を知る。



【避難時の心得！】

① 消防署員や警察官の指示に従って！



② 避難は必ず徒歩で、みんなと一緒に！



③ マンホールや溝などに気を付けて！



④ 門・塀・崖からできるだけ遠くに離れて！



⑤ 荷物は最小限に、服装は身軽に！



⑥ 高齢者や障害のある人などに声かけて！



※洪水や津波・高潮等の浸水時には、堅固な建物の上階に避難することも有効です

井口五丁目防災手引き

～自分の命を守り、
身近な人の命も守る～

地震等の災害はいつどこで起きるかわかりません！

災害は私たち一人ひとりが日頃から意識を持って対処すれば大半は防げます。各家庭で災害への備えを話し合い、認識を一つにすることが大切です。

避難場所・避難経路・安否確認方法などを決めておきましょう。第2避難場所も決めて！

※このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

【風水害に備えて！】

① 事前に避難場所・避難経路などを確認！

大雨により河川が氾濫し道路に水が大量に流れ出た場合などにあわてないようにするため、安全に避難できるよう、**予め、家族で話し合って避難場所や避難経路を確認しておきましょう。**



② 低い場所では！

場所によって水かさが増すことがあります。早めの避難を心がけ、緊急時に慌てずに近くの高いところに避難しましょう。地下室や半地下が浸水を始めると急激に水かさが増し、逃げ遅れることがあります。大雨時には外の様子に注意しましょう。



③ 川のそばでは！

大雨が降ると八幡川の水かさが増えて宅地に流れ込むことがあります。また、上流部で大雨が降ると、雨がなくても、川の水かさが増え続けることがあるので、テレビ・ラジオ・区役所・消防署・警察署などの情報に注意しましょう。



④ 高潮から身を守りましょう！

高潮は、台風や猛烈に発達した低気圧が原因で発生し、気圧の低下による吸い上げ効果や強風が沖から海岸に向かって吹き続けることによる吹き寄せ効果などにより、海面が上昇する現象です。警報などがでたら、直ぐに避難しましょう。



119番の通報のしかた

…通 報 メ モ…

火災・救急・救助は119へ

①火事です。(救急です)

②場所は__区__町__丁目__番__号です。
(ビルやアパートは名称や部屋番号も忘れずに、伝えましょう)

③目標は__です。

④__が燃えています。(病人・けが人がいる)

⑤私の名前は__です。

注: 事前に記入し、電話の傍に貼って置くと、とっさの時に役立ちます。

聴覚障害者等 緊急通報用 FAX
082 - 246 - 8222

非常用持出袋 チェックリスト

- 非常持出袋

☐ 飲料水・缶詰・食料品
☐ 現金・預金通帳・印鑑
☐ 携帯ラジオ・懐中電灯・乾電池
☐ 常備薬・お薬手帳・身分証明書
☐ 笛・ヘルメット・軍手・靴・登山ナイフ
☐ マスク・使い捨てカイロ・タオル・
☐ ウェットティッシュ・新聞紙・生理用品
☐ 着替え(上着・下着)・防寒用品
☐ ビニールシート・メモ紙・鉛筆・ペン
☐ 携帯電話・充電器
☐ ガムテープ
☐ 赤ちゃんや高齢者のいる家
 (哺乳瓶・ミルク・紙オムツ・常備薬・薬手帳)
☐

平成 13 年(2001 年)3 月 24 日-15:27
芸予地震発生:井口五丁目マンション被害



被災時に伝言のやりとりをする方法

「電話で伝言」災害用伝言ダイヤル
*「音声ガイド」に従ってください

声で「171」にダイヤルする

伝言を録音 **1** 伝言を聞く **2**

自分の家(被災地)の電話番号を市外 **(082)-***-****** 局番からダイヤルする

伝言を録音する 伝言を聞く

「携帯電話 災害用伝言板」の使いかた
各社トップメニューから「災害用伝言板」を聞く

文章で 災害伝言板ページ

「登録」→「伝言入力」 「確認」→「携帯伝言」見る

平成 16 年(2004 年)9 月 7 日
台風 18 号:井口五丁目高潮浸水被害

